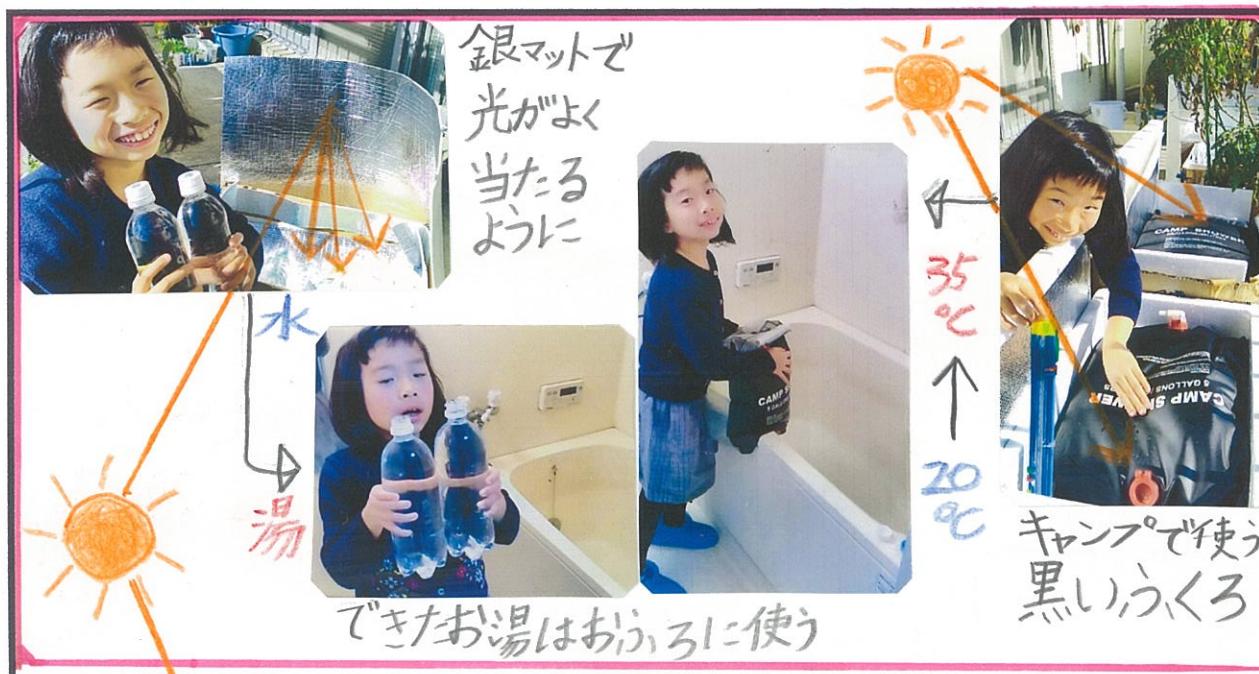
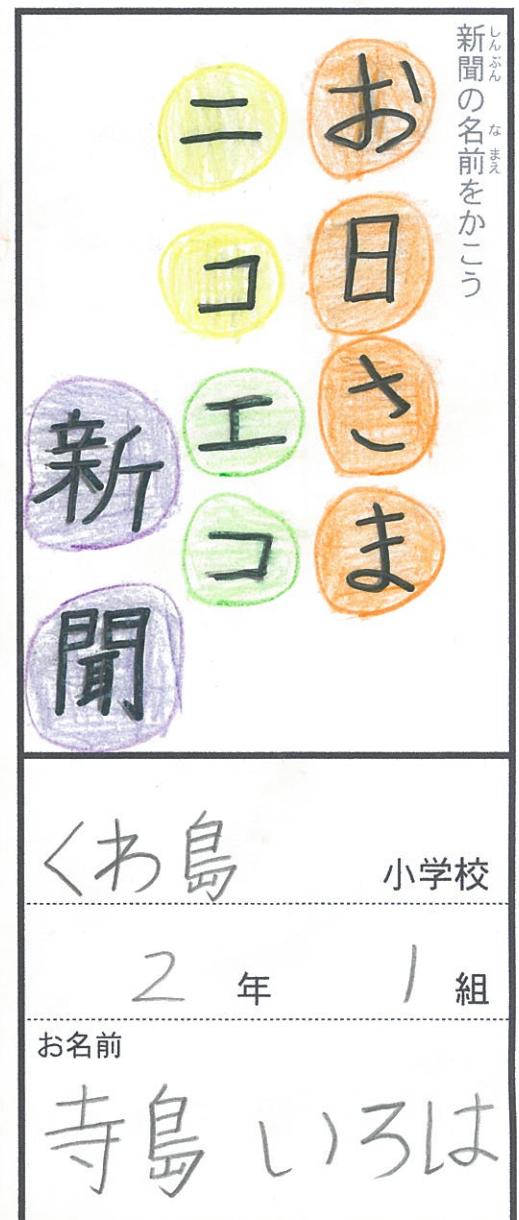


2018年12月29日



エコだと思ふことをかこう
太陽の光をうまく使ってお湯を作りへやを
あたためたりしてガスや電気を使わなくする。



さむり冬にはお湯をあかしたりへやをあたためたりするのにガスや電気が多くひつようです。太陽の光をりようして毎日使つがスや電気を使へらす工夫をしています。

キンブで使つ黒いくろに水を入れて日当たりのいい
キャラバンにおいています。朝20℃だと水が3時ごろには35℃になりました。ペットボトルに水を入れて銀色のマットでたくさん日光が当たるようになると、中の水もお湯になります。できたお湯はお風呂に入れて使つてします。また、お風呂に日光がさしてあたかくなつたへやがさぬなりよつにまじーテチ。チシートをはつてします。かやカーテンに金色のマットをはつてあたたかい空気がにげます。また、お湯を作つてややいを育ててします。ゆはつでプランターを作つてややいを育ててします。牛にゅうパックやヨーグルトの太陽の光は、お湯を作つたりへやをあたためたりやさしく育てたりできてす。けなと心地いました。これからも太陽となかよくエコな工夫をづけていきたいです。